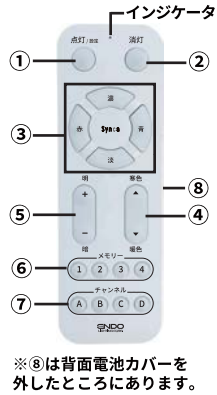




### はじめに 製品概要

無線調光対応の照明を様々な色や明るさに変えることができるリモコンです。照明を部屋やエリア(チャンネル)に分けて操作することができ、色や明るさの状態をメモリー登録することができます。

#### 各部の名称・機能



明/暗 調光率[%]	寒色/暖色 色温度[K]
100	12000 ※1
90	10000 ※1
80	8000 ※1
70	6500 昼光色
60	6000
50	5500
40	5000 昼白色
30	4500
20	4000 白色
10	3500
5	3000 電球色
	2700 電球色
	2500 ※1
	2000 ※1
	1800 ※1

表1. 明/暗 寒色/暖色制御範囲  
 ※1 Synca対応製品のみ再現可能。

ボタン	インジケータ	操作内容
①点灯/設定		点灯します。設定時にも使用します。
②消灯		消灯します。(0%調光)
③Synca	青 点滅1回	演出色を変更します。表3参照
④寒色/暖色		色温度を変更します。表1参照
⑤明/暗		明るさを変更します。表1参照
⑥メモリー		任意の調光率と色を再生します。
⑦チャンネル	緑 点滅2回	制御するチャンネルを変更します。
[出荷状態に戻す]		
⑧リセット		かんたんリモコンの設定を初期出荷状態にします。
6秒長押し [メモリー登録]		
⑥メモリー	緑 点滅3回	1~4の任意ボタンに調光率と色を記憶します。
3秒長押し [チャンネル登録]		
①点灯/設定		初期出荷状態の照明器具をA~Dの任意のチャンネルに登録します。
⑦チャンネル		
同時3秒長押し [チャンネル登録解除]		
①点灯/設定	緑 点滅1回	通信できる照明を初期出荷状態にします。
③Synca"淡"		
同時3秒長押し [通信量設定]		
①点灯/設定		明_照明の通信量を通常時に戻します。
⑤明/暗のどちらか		暗_照明の通信量を最低限にします。
同時3秒長押し [通信距離設定]		
①点灯/設定	緑 点滅1~5回	寒色_通信距離を1段階長くします。
④寒色/暖色のどちらか		暖色_通信距離を1段階短くします。
同時押し		※チャンネル登録時は本設定に関係なく通信距離15mで動作します。

表2. 機能一覧

この取扱説明書はFX-507W(かんたんリモコン)について記載しています。  
 ※以下、リモコンと表記します。必ずお読みの上、正しくお使いください。

- 本機は、Smart LEDZシリーズの無線調光対応製品を制御する事ができる機器です。
- 本機は他のシステムと組み合わせて使用できません。
- 本機は照明器具の電源を入切する機器ではありません。照明器具の電源スイッチは必ず付けてください。
- 本機は直接通信可能な近距離の照明器具を制御する機器です。
- 本機を同一現場に複数台使用する場合、チャンネルA~Dは共通で使用されるためそれぞれのリモコンで互いを制御できます。不都合がある場合、使用するチャンネルを分けるか、電波強度の調整を行ってください。

- 本機の設置工事は、「安全上のご注意」を十分理解の上確実に実施してください。
- 本機で照明を制御するには設定が必要です。「設定手順」を参照ください。

- この取扱説明書は保守の為、お客様に必ずお渡しください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- その他、ご不明な点最寄り営業所にお問い合わせください。

**注意**

- 本書に記載している画面およびイラストは実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 本機の不適切な使用、本書に基づかない使用を理由とする損害、逸失利益等の損害請求につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

#### 使用条件

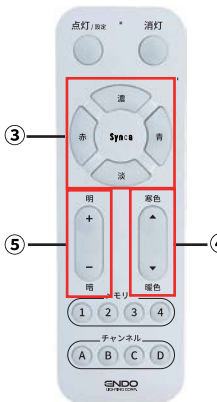
- 以下の環境でご使用ください。
- 通信見通し半径15m以内 ※設置条件や現場環境により、通信距離は変動します。
  - 動作温度:+5°C~+35°C
  - 保存温度(非動作時):-10°C~+50°C
  - 湿度:5~80%(結露しないこと)

### STEP 1 照明にチャンネル登録をする



- Aチャンネルに登録する場合-
- 1) Aチャンネルに登録したい照明だけを点灯させます。
  - 2) ①点灯/設定ボタンと⑦Aボタンを同時に長押しして、リモコンのインジケータが3回点滅することを確認します。
  - 3) すべての照明が点滅すれば登録完了です。  
 ※一度に登録できる照明は15台程度です。  
 ※点滅しない照明がある場合、その照明の近くで2)を繰り返してください。
  - 4) B、C、Dチャンネルに登録する場合も同じ手順で行ってください。

### STEP 2 色と明るさを変更する



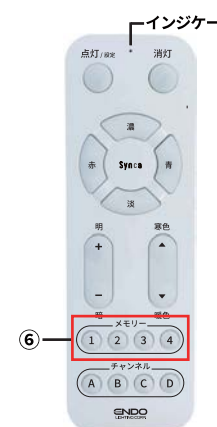
- 1) ③濃/淡、赤/青ボタンでカラーを変更します。※表3参照

Step	赤				青
濃					
淡					

表3. Synca演出 濃淡赤青 制御範囲  
 ※Synca対応照明のみ制御可能

- 2) ④寒色/暖色ボタンで色温度を変更します。  
 ※表1右側参照  
 ※Synca/Tunable対応照明のみ制御可能
- 3) ⑤明/暗ボタンで明るさを変更します。  
 ※表1左側参照  
 ※-ボタンを押し続けても消灯しません。

### STEP 3 色や明るさをメモリー登録する

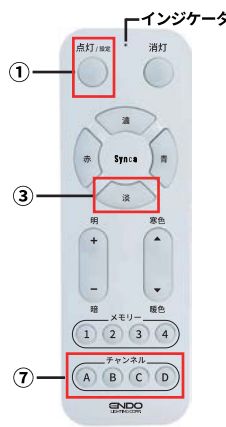


- メモリー1に登録する場合-
- 1) STEP2の操作でメモリー登録したい色や明るさの状態にします。
  - 2) ⑥メモリー1ボタンを3秒以上長押しして、リモコンのインジケータが3回点滅すれば登録完了です。
  - 3) メモリー2~4に登録する場合も同じ手順で行ってください。

メモリー	調光率[%]	色温度[K]
1	100	6500 昼光色
2	100	5000 昼白色
3	80	4000 白色
4	50	2700 電球色

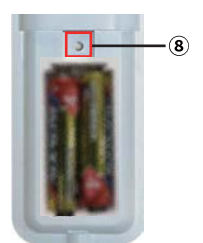
表4. 出荷時のメモリー登録状態

### 補足 照明のチャンネル登録を解除する



- Aチャンネルに登録された照明を解除する場合-
- 1) Aチャンネルに登録した照明を点灯させます。
  - 2) ⑦Aボタンを押します。
  - 3) ①点灯/設定ボタンと③淡ボタンを長押しして、リモコンのインジケータが1回点滅することを確認します。
  - 4) すべての照明が点滅すれば解除完了です。
  - 5) B、C、Dチャンネルの照明を解除する場合も同じ手順で行ってください。

### 補足 リモコンを出荷時に戻す



- メモリー登録、通信距離、チャンネルが出荷時の状態に戻ります。
- 出荷時の状態とは以下の状態です。  
 メモリー登録は表4の状態、通信距離は3m、チャンネルはAが選択されます。
- 1) 背面の電池カバーを外して⑧リセットボタンを6秒以上長押しして、インジケータが3回点滅すれば完了です。  
 ※長押し時間が短いとインジケータが点滅し続けます。その場合、任意のボタンを1回押ししてインジケータの点滅を止めてからもう一度、6秒以上長押しを行ってください。

### 応用 通信距離や通信量を調整する

リモコンの通信距離を長くしたい場合は、①点灯/設定ボタンと④寒色ボタン(短くしたい場合は④暖色ボタン)を同時に押します。表5を参照し、通信距離を調整します。

※2 表5の通信距離は目安です、ご使用の環境に応じて変化します。

照明の通信量を最小限にしたい場合は①点灯/設定ボタンと⑤暗ボタン(元に戻す場合は⑤明ボタン)を同時に3秒以上長押しします。

インジケータ 点滅回数	通信距離 ※2
1	15m
2	10m
3	3m
4	1m
5	至近距離

表5. 通信距離一覧

## 1.安全上のご注意

ご使用前に'安全上のご注意'をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

### 感電や障害の恐れがあります

- 製品の分解、修理、改造はしないでください。(火災、感電の原因となります。)
- 水に濡れる恐れがある場所でのご使用はしないでください。
- 水に濡れた場合はご使用をやめて、販売店または最寄営業所にご相談ください。(感電、故障の原因となります。)
- 湿気、ホコリ、すずの多い場所には置かないでください。(故障、火災の原因となります。)
- 直射日光の当たる場所、ストーブの近くなど35℃以上の高温になる場所や火気の周りおよびエアコンの吹き出し口の近くでのご使用、設置はしないでください。(故障、火災の原因となります。)
- 施工は購入店または専門業者に依頼してください。(故障、火災、感電などの原因となります。)
- 重量に十分に耐えられる場所に確実に取り付けてください。(落下による火災、感電の原因となります。)

**警告** 誤った取扱いをしたときに、使用者が障害を負う可能性があります。

### 故障の可能性がります

- 製品を落とすなど強い衝撃を与えたり、製品の上に重いものを置かないでください。(故障の原因となります。)
- 製品の内部にホコリなどの異物が入らない様に注意してください。(故障、火災の原因となります。)
- オプション部品は付属の専用オプション部品をご使用ください。(故障の原因となります。)
- 製品に水をかけたり、ベンゼン、シンナーなどの化学物質で拭かないでください。(火災、感電および表面をいためる恐れがあります。)
- 磁石など磁性の強いものと一緒に保管しないでください。(故障の原因となります。)
- 可燃性ガスが触れる可能性のある場所には設置しないでください。(発火の原因となります。)
- 濡れた手で本体に触れないでください。(感電、故障の原因となります。)
- 乾燥していない壁紙やコンクリート面に設置しないでください。(絶縁不良や固定部のサビにより、感電、落下の原因となります。)
- 定期点検のおすすめ
  - ・1年に1回程度の点検をおすすめします。
  - ・ホコリの蓄積、異常な臭い、異音、発熱が無いことを確認してください。異常を感じた場合はご使用をやめて、最寄営業所にご相談ください。

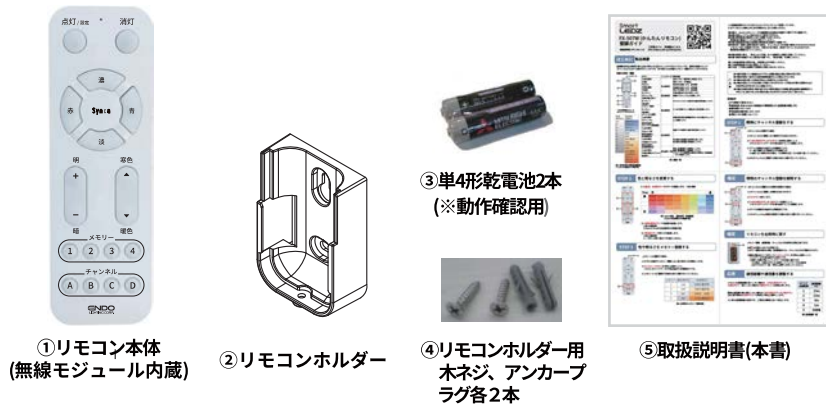
**警告** 誤った取扱いをしたときに、製品の故障およびデータ損失の可能性がります。

## 2.ご使用上に関するお知らせ

以下については故障や異常ではありません。

- リモコンの近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 通信環境によって通信に遅延が発生する恐れがあります。
- ④寒色/暖色ボタン及び⑥メモリーボタンの調色命令はTunable→Syncaの順に別々に送信されます。Synca器具の制御が他のボタンの制御に比べ遅く感じることがあります。

## 5.構成



## 6.注意事項

電波干渉によって、次のような状態になる可能性があります。

- 1) 無線モジュール付照明器具・リモコン・その他無線モジュール内蔵オプションとの通信距離の短縮

2) 通信の一時的または完全な遮断

電気機器やAV・OA機器、または電磁波が発生する磁気機器の付近でのご使用は避けて下さい。周りの磁気や電気ノイズによっては通信ノイズが増えて無線通信が遮断される可能性があります。(特に電子レンジを使用する場合)

TV、ラジオなどの付近やモバイルルーターの使用は電波干渉を起こすことがあります。

無線通信(電波)は周囲の障害物により遮へいされたり、反射したりします。

障害物による影響の程度は、以下のとおりです。

材質	金属	コンクリート	煉瓦	石膏ボード	合成樹脂	ガラス
障害の影響	とても大きい	大きい	中	小さい	小さい	小さい

### 2.4GHzの装置の注意事項

本製品は2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが組み込まれており、2.4GHz全帯域を使用する無線設備で移動体識別装置の帯域に対して回避可能です。

本製品は産業、科学、消費者及び医療機器等に使用されるのと同じ周波数帯域で動作しています。この周波数帯域は、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、製造生産ライン(免許を要する無線局)で使用する移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)およびアマチュア無線局(免許を要する無線局)などが含まれています。

- 1) 本製品を使用する前に移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局そして、特定小電力無線局とアマチュア無線局を識別するための無線基地局が近くに運営されていないことを確認してください。
- 2) 本製品が特定の無線局および無線基地局に妨害電波干渉を起す場合には、すぐに電波の発信を停止し、別の場所に移動するか使用を停止してください。
- 3) 本製品は、電波法に基づく特定小電力無線通信システムの無線局の端末設備として技術基準適合証明を受けた部品が内蔵されています。
- 4) 本製品は、技術基準適合証明等を受けていますので、本製品を分解・改造した場合、法律で罰せられることがあります。

## 3.システム概要

- 本機は無線調光対応製品と組み合わせて使用し、調光/調色の操作が可能です。同一現場で複数台利用することができます。

**注意** ● リモコンを複数台利用する場合、メモリー等の記憶内容はリモコン毎に記憶されます。  
● 1台のリモコンにおいて、メモリーの記憶内容は全チャンネル共通で利用されます。  
● 1台のリモコンで複数のチャンネルを同時に制御することはできません。  
● 同一現場の照明を複数のリモコンで同時にチャンネル登録しないでください。

## 4.製品の設置手順

### ホルダーの設置

木ネジでのホルダー設置  
木ネジをホルダーの穴に通し、ホルダーが固定されるまで最後まで回して締めてください。

**注意** ● 木ネジは木の壁に固定する場合にのみご使用できます。  
● 木ネジは付属のネジを使用してください。  
● 木ネジをあまりにも強い力で締結すると、ホルダーが破損するおそれがあります。  
● リモコンは無線調光対応製品と通信します。  
リモコンは無線モジュール搭載の照明器具から見通せる位置でお使いください。

### 電池の入れ方

1. 本体下方向に電池カバーの爪を押し、電池カバーを外してください
2. 電池の極性(+)と(-)を確認して挿入してください。
3. 電池カバーを再度閉じてください。

### 電池交換時期の目安

電池は1年を目安に取り替えてください。  
ボタンを押したときインジケータが点滅しなくなった場合は電池を交換してください。

**注意** ● 長時間リモコンを使用しないとき、電池を使い切ったときは電池を取り外してください。  
リモコンの中に放置すると、液漏れを起こしてけがや火傷、リモコンを破損させるおそれがあります。  
● 電池は単4形乾電池以外のものや、新旧の電池をまぜて使わないでください。  
● 電池交換の際、必ず2本とも交換してください。  
● 電池の極性(+)と(-)を間違えないように入れてください。  
● 付属の電池は動作確認用です。開梱時に電池が消耗している場合がありますので、早めに電池交換してください。  
● 充電式電池は使用しないでください。寸法や性能が異なります。

## 7.製品仕様

- 電源:単4電池2本
- サイズ:W40\*D20\*H138 ※リモコン本体のみ
- 重量:0.1kg ※リモコン本体のみ
- 通信距離:見通し半径15m以内 ※通信強度設定が最大の時  
※一般的な壁で隔たれていない解放空間での通信距離となります。  
※15m以内でも設定場所、方向、通信を遮断する材質の構造物等の現場環境、設定条件などにより通信できない場合があります。

## 8.保証とアフターサービス

### 保証規定

- 1)保証期間内に故障して、無償提供をご依頼の場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 2)保証期間および範囲

- 保証期間は、製品お買い上げ日<お引渡し日>より3年間です。  
3年以降の2年間は、同品(同等品)を無償提供となります。  
無償提供は、故障または当社が認めた機器に限ります。  
無償提供に関しては、取り付け・取り替えなどの費用は含まれません。  
● アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 3)保証期間内でも、次のような場合には有償になります。
  - a. 仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合。
  - b. 当製品を改造した場合。
  - c. 操作方法の不備による事故、損傷や故障の場合。
  - d. 使用上の誤り(水などの液体こぼれ、水没、落下等)、または、誤接続や誤挿入による事故、損傷や故障の場合。
  - e. 有寿命部品、消耗品(バッテリー、乾電池等)の自然消耗、劣化等により部品の交換が必要になった場合。
  - f. 据え付け場所の不備による事故、損傷や故障の場合。
    - 化学薬品および強電界などの特殊環境条件。結露、塩害など。
  - g. 据え付け工事の取り扱い不備がある場合。
    - 据え付け工事の取り扱い不備のための事故、損傷や故障の場合。
  - h. 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合。
  - i. 本機事故に起因した営業保証などの2次保証はいたしません。
  - j. その他、据え付け、操作、保守上常識となっている内容を逸脱したご使用での事故、損傷や故障の場合は保証できません。
- 4)この保証内容は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償提供をお約束するものです。したがって、この保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。